



# 樺原中だより

学校教育目標 「仲間とともに自らを磨き続けられる人間の育成」

京都市立樺原中学校

学校だより

令和7年(2025)4月23日

校長 川上 貴由

祝

## 第51回 入学式 191名の新入生を迎えて



4月9日(水)、令和7年度入学式が行われました。真新しい通学服を身に包んだ191名の新入生が、多くの来賓の方々、保護者の方々に見守られ、それぞれの夢と

希望を胸に抱いて入学式に臨みました。校長式辞・来賓式辞のあと、新入生代表の1年3組Yさん(樺原小出身)が誓いの言葉を力強く宣誓してくれました。

(誓いの言葉)

暖かな春のおとずれと共に、私達は樺原中学校の門をくぐり、中学生になりました。

本日は、このような素敵なお式を開いて下さり、ありがとうございます。

小学校を卒業し、6年間共に歩んできた友達や、支えて下さった先生方と離れた時は、さびしく感じていました。しかし、中学校に入学した今、これから始まる中学校生活への期待で私達は胸がいっぱいです。

中学校では、制服を着たり、部活動が本格的になったり、授業時間が長くなったりと、小学校とは違う新しい環境になります。初めてのことが多いと思いますが、周りの人から教えていただきながら頑張っていきます。

私達は、一人ひとり違う十人十色の目標をもっています。それぞれの目標に向かって、新しい仲間と協力し、挑戦し高め合いながら、この3年間を過ごしていきたいです。

樺原中学校の先生方や先輩方、私達の成長をあたたかく見守って指導していただきますよう、よろしくお願いします。

### ■令和7年度 学校経営方針■

令和7年度(2025年度)は、新入生191名を迎えて、2年生210名、3年生195名、合計596名でスタートしました。始業式では、新しいクラスが「集合」から「集団」に変わるために大切なこととして、お互いに助け合って学校

生活を送ることの大切さについてお話をさせていただきました。生徒と教職員が一丸となって、情熱的で「面倒見のいい」「熱い」「愛にあふれた」学校を目指していきます。1回目の職員会議では、そのような学校を目指すために、以下の内容で確認いたしました。

(生徒・教職員が共に)

- 1 目標に向かい、生き生きと、一生懸命活動している学校
- 2 「学校が好き!」「学校が大切!」と言える学校
- 3 心が通じ合え、信じ合えている学校
- 4 どこよりも「愛」と「絆」で結ばれ、魅力的で、愛着が持て、敬愛できる学校

夢と目標に向かって努力する子どもたちを、教職員が一丸となって、保護者や地域の皆様と共に、全力で応援したいと考えております。今後も、本校の教育に対しまして、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

**目指す生徒像(卒業時の姿)**

① **挑戦を支える仲間がいる生徒**

思いやりの心・やさしい心・あたたかい心を基盤にした人権環境の構築

② **挑戦を支える学力がある生徒**

進路展望と目標意識の明確化による学力向上

③ **挑戦を支える自己有用感が持てる生徒**

自己理解・他者理解・状況理解に基づいた行動

**目指す教職員像**

・目指す目標に向かい、“生徒のために”を合い言葉に、与えられた責任を、個々に持つ能力を最大限に發揮し、果たす教職員集団

・チームとして補い合い、高め合う教職員集団

・行動ありきの教職員集団

・思考し探究する教職員集団

・生徒一人ひとりを大切にし、長所(良さ・特性)を見つけ、伸ばせる教職員集団

・目標達成のために、自ら提案し、責任を持って実行する教職員集団

子どもたちの今と未来のため、社会のあらゆる場で

「京都はぐくみ憲章」を実践しましょう!



## 子育てに関する相談窓口の案内

子どもや子育てに関するさまざまな悩みについて、以下のような相談窓口が設置されています。

### ◆こども相談24時間ホットライン

TEL 075-351-7834 教育委員会所管

受付時間：24時間 365日

### ◆親と子のこころのホットライン

TEL 075-801-1177 子ども若者はぐくみ局所管

受付時間：9時～16時30分

（火曜日・日曜・祝日及び年始年末は休み）

### ◆ヤングテレfon

TEL 075-551-7500 京都府警本部所管

受付時間：24時間 365日

### ◆こども相談総合案内

TEL 075-254-8107 教育委員会所管

\*相談内容に応じて、広く子どもに関わる適切な相談

窓口を紹介する窓口です。

受付時間：月・火・木・金 10時～20時30分

水・土・日 10時～16時30分

（第4日曜、年始年末は休み）

## ◆◆ いじめ対策委員会 ◆◆

本校では、定期的にいじめ対策委員会を開き、いじめの未然防止やいじめ問題に対する組織的な対応に取り組んでいます。ご心配なことや気がかりなことがございましたら、担任・学年の教員にお気軽にご相談ください。以下は、令和7年度「いじめ対策委員会」のメンバーです。

川上貴由 坂本直史 大西洋平 清水利之 平田光希  
向段亜希子 酒井邦明 西澤弘喜 大竹口堯良

## ★★ 新入生を迎える会 ★★



4月11日（金）に、新入生と在校生の初めての対面となる「新入生を迎える会」が生徒会主催で行われました。生徒会本部の生徒から、生徒会

スローガンや生徒会活動の説明のあと、各部活動から、様々な趣向で部活動紹介が行われました。25日（金）まで見学体験期間を行い26日（土）から新入生を加えた新しいメンバーでの活動が始まります。春季大会は20日の卓球競技を皮切りに始まりました。選手達の活躍を期待しています。試合の模様は、学校ホームページで紹介していきますのでご覧ください。

## ●● 探究オリエンテーション ●●

今年度より総合学習が大幅に変わります。今までには、調べ学習が中心でしたが、探究学習が中心となります。探究とは、生徒



自身が問い合わせたて、その問い合わせに向き合ってその答えを明らかにしていくこうとする学習です。11日（金）に全校生徒を対象としたオリエンテーションが行われ、「探究基礎の時間」を7時間設け、自らの問い合わせを探すための練習を行います。このような活動を通して、本校の学校理念である「生徒は未来を変えていく存在として育む」につながることを期待しています。

## 「就学援助」及び「総合育成支援教育就学奨励費」制度のお知らせ

京都市では、お子様が市立小・中学校へ就学するにあたり、経済的な理由によりお困りの保護者に対し、学用品費や給食費などを援助する就学援助制度を設けています。

なお、市立小学校卒業時に就学援助の認定を受けていた場合、新規の申込は不要です。継続の案内は別途お知らせします。

\*令和7年度より、多子加算ができる子の年齢が18歳から22歳未満に上がります。昨年度、不認定になつた方も加算の要件に該当すれば認定できる場合がありますので、該当する方は学校にお申し出ください。

\*様々なご事情により家計が急変する等、経済的な理由でお困りの場合は、収入状況の悪化がわかるものをご提出いいただくこと等により認定できる場合がある臨時措置を設けています。まずは、学校にご相談下さい。

また、育成学級に在籍しているお子さんご家庭や、普通学級に在籍し、総合育成学校に通う程度の障害があるお子さんご家庭に対し、学用品費等の一部を補助する総合育成支援教育就学奨励費制度も設けています。

申込みの手続きやご相談・ご質問がある方は学校までお申し出下さい。